

北地区振興会

みんなで作ろう！心豊かで活気あふれる“本渡北地区”

心

挨拶
思いやり
感謝

本渡北地区振興会

〒863-0012

天草市今釜町 10 番 43 号

本渡北地区コミュニティセンター

☎・FAX 0969-23-4734

電子メール

hondokita@amakusa-cc.jp



謹賀新年

『地域のつながりを強くし、さらに魅力あるまちに！』

本渡北地区振興会 会長 鶴田 克幸



明けましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族おそろいで良いお正月をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年は、異常気象による豪雨や、これに伴う土砂災害、火山噴火など、自然の脅威にさらされた年となりました。幸いなことに、天草には大きな影響はありませんでしたが、災害に対する備えは忘れてはならないと思います。また、北地区大運動会と青壮年ソフトボール大会が、台風接近等により残念ながら中止となりましたが、そのほかの事業につきましては、皆様のご

協力のおかげで、予定どおり実施することができました。厚くお礼を申し上げます。

さて、北地区は生活するのに便利で、住みよいところです。住民の心が広くて豊かとも言われます。本会では、地域のつながりをますます強くして、さらに魅力ある北地区をつくり上げていきたいと考えておりますので、皆様方のより一層のご支援をお願いいたします。

最後になりますが、皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

「まちづくり研修事業・市外研修」の参加者を募集します！

市外の地域づくりについて学ぶ「まちづくり研修事業」の参加者を募集します。今回は、①観光地域づくりによる商店街地域の再生や、農村集落の活性化などについての研修・視察（阿蘇市）と、②地域の景観を眺めながら歩いて楽しむフットパスの研修・体験（美

里町）が行われます。期日は2月25日④から翌26日④まで。募集人員は2人程度（応募者多数の場合は抽選）。参加費は3,000円です（北地区振興会が負担します）。参加を希望する人は、2月5日④までに電話で北地区コミュニティセンター☎23-4734へお申し込みください。

1～2月の行事予定

- 1月15日④ 第8回老人大学
- 16日⑤ 環境整備部会会議
- 19日⑥ 子ども育成部会会議
- 20日④ 生活安全部会会議
- 26日⑥ 地域づくり部会会議
- 27日④ 健康増進部会会議
- 30日⑤ 福祉生活部会会議
- 2月6日⑤ 北老連役員会
- 14日⑤ 小学生料理教室



「料理教室」の参加者募集！

【小学生料理教室】

- ◆対象＝北小学校の1～6年の児童（保護者は参加不可）
- ◆とき＝2月14日④午前10時～
- ◆ところ＝北地区コミュニティセンター
- ◆メニュー＝いわしのつみれ汁、和え物、芋ようかん、バレンタインチョコ
- ◆参加料＝無料
- ◆定員＝先着20人
- ◆持参品＝エプロン、ハンカチ、タッパー、水筒（お茶）
- ◆申込方法＝1月15日④から同30日⑤までに、電話で同センター☎23-4734へ

【マイ・キッチン】

- 毎日の献立に悩んでいる人や料理初心者の人など、どなたでも参加できます（託児はありません）。
- ◆とき＝2月16日⑥午前10時～
- ◆ところ＝①天草中央保健福祉センター②北地区コミュニティセンター
- ◆メニュー＝未定
- ◆参加料＝100円
- ◆定員＝各20人（先着順）
- ◆申込方法＝2月12日④までに、電話で天草中央保健福祉センター☎24-3737へ



北体育振興会が奨励金贈呈

祝・全国ハンドボール大会出場

第23回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会に、熊本県選抜チームの一員として出場を決めた本渡中学校3年の米田栞さん（茂木根村区）・井上陽さん（山仁田区）・勝木瑠利夏さん（大矢崎区）に12月15日、北体育振興会の金澤一紀会長から奨励金が贈呈されました。



▲写真左から、勝木瑠利夏さん、米田栞さん、金澤一紀・北体育振興会会長、井上陽さん

中村区“しめ縄づくり”と“もちつき”



12月21日、中村区で本戸馬場八幡宮のしめ縄づくりが行われました。これは、同区の青壮年会が20数年前から行っているものです。当日は、青壮年会員約30人が参加。1時間ほどかけて立派なしめ縄を作られ、その後、同八幡宮に奉納されました。また同日、子ども会のもちつきも行われました。これは、今年度から行われている田植えや稲刈りなどの体験を通じてできたお米を使って実施されたもの。子どもたちは、ぎこちない手つきながらも青壮年会員や婦人会員の手ほどきを受けながら、楽しそうにもちをついたり、丸めたりしていました。



第7回老人大学

12月18日、第7回老人大学が北地区コミュニティセンターで開催され、学級生43人が参加しました。今回は、原作者の広島での被ばく体験をもとにした映画「はだしのゲン」を視聴。戦中戦後の激動の時代を、力強く生き抜こうとする少年の姿などが描かれており、学級生の皆さんは、「戦争・原爆という悲惨な出来事は絶対に繰り返してはならない」「平和のありがたさを改めて感じる事ができた」などと話されていました。



真剣な表情で映画を視聴する学級生の皆さん！



北地区コミュニティセンターに、履き違えの靴をはじめ、洋服や水筒、帽子、傘、タオルなどの忘れ物がたくさんあります。お心当たりのある人は同センターへ。